

町長日誌 No.183



町長日誌の第183号です。町長が日頃町民の皆さんと話し合ったことや色々な出来事を町長自ら書いたものです。町民皆さんのご意見・ご要望・ご感想をお待ちしています。

1月16日(水) PM5:00

平成31年も半月が過ぎてしまいましたが、新年明けましておめでとうございます。今年も皆さんのお力を頂いて町を盛り上げていきたいと思っております。さても、皆様お正月は如何だったでしょうか？ まず、雪が降らないことには驚きですね。暮れから昨日まで除雪の回数が少ないことは言うまでもなく、排雪作業を一度も行わないということは記憶にありません。実は今日少し排雪作業をしたのですが、これはスキー場の頂上部分に雪を敷き詰めるため出来るだけきれいな雪を選んでの作業でした。学校も始まり来週からはスキー授業も始まりますから、何とかリフトも動かすことが出来そうです。

12月25日(火)

町長室に漁協の横内武久組合長が嬉しい報告に見えられました。横内組合長は現在、北海道信用漁業協同組合連合会（通称：信漁連・マリンバンク）の会長職を務められていますが、昨年秋の叙勲で『旭日小綬章』を受けられました。これは沙留漁協組合長としてホタテやサケ定置網漁の安定生産体制の確立に尽力され、信漁連会長としては独自に「活力資金」という漁家経営安定に資する資金融通などに努めたことが認められたもので、沙留漁協としては11月に亡くなられた清水利平元組合長に続く二人目ということで、町としても大変に名誉なことであります。横内組合長の日頃のご努力に心からの敬意とお祝いを申し上げます。おめでとうございます。

31年1月6日(日)

年明けの恒例行事であります、消防団の出初め式

が行われました。寒さ厳しい中ではありましたが役場横の消防車庫前で開会式を行った後、商店街を行進し最後には中央公民館において表彰や閉会式などの屋内行事を行い、昨年2件の大きな火災がありましたので今年の無火災を誓い合いました。さて、話は横道にそれるのですが、ちょうど商店街を行進する頃ですから10時15分ごろでしたが「皆既日食」をご覧になったでしょうか？ 今回の日食は北海道が最も欠けた太陽が見られるということでしたが、上の方の3割ぐらいが丸く欠けた太陽がちょうど薄い雲が掛かったお陰で肉眼でもなんとか見ることが出来ました。今年は12月にもう一度日食が見られるということですが、良い年になる兆候であればと願うばかりです。

1月15日(火)

朝8時頃に本町旧出雲大社横に毎年設置されます「どんと焼き」会場にしめ縄や古いお札などを持っていきました。ちょうど、8時から神主さんと係の方数名で神事が始まり玉ぐしを奉げた後に火をつけます。皆さん見たことありますか？ 私は今回初めて拝見させていただきました。町内から集まったしめ縄などは大きな鉄製のかご二つに山のように積まれて勢いよく燃えていきました。私も煙を両手で身体へと招き今年の健康を祈らせてもらいました。お正月の期間の解釈も関東以北は7日まで、関西以南は15日までと諸説いろいろあり、どんと焼きも地域によって日にちが変わるようですが、この行事を終えるとお正月が終わったなあと思えます。



今年亥年です。亥年は変動や災害の多い年などよく言われますが、確かに阪神・淡路大震災など「亥」の年に大きな出来事が多いことは確かなようです。考えてみれば元号が変わるということも大きなことですね。心配なことはEU離脱に苦しむイギリス、メルケルドイツ首相の凋落、ロシアと旧ロシア諸国との紛争、韓国と日本の亀裂、アメリカ国内の分断などなど挙げればきりが無いぐらいのいわゆる「もめごと」が世界各地で起きています。ケンカしながらも世界が協調しあえる2019年になることを年頭に願いたいと思えます。さて、町民の皆様も今年も元気に頑張りましょう。では、また。

お便りをいただく場合は、適当な便箋等を封筒など（使い古しのもので構いません）に入れ、封をして、町役場窓口か、お知り合いの町職員にお渡し願います。町長のみ開封とし、お返事をさせていただきます。不明な点は、総務課総務厚生係まで。TEL 82・2131です。

